

「皆様の声」をお聞かせください。

FUJITSUファミリ会をもっと楽しく活用していただくための
さまざまな情報をご提供します。

会報 Family 編集委員会から

特集「スマートフォン・タブレット」は、いかがでしたか。

2011年の流行語大賞で、スマートフォンが大賞候補の10語に選ばれるなど、新聞や雑誌、テレビでスマートフォンやタブレットが取り上げられることが多くなりました。個人では大いに利用されているようですが、ビジネス利用では、社外でのスケジュール確認など情報共有を目的としている企業も多いようです。そこで本特集号では、スマートフォンやタブレットのビジネスでの利用シーンを具体的にイメージできるよう、活用事例をあげて解説いたしました。

日経BP社の藤田憲治氏は、「スマートフォンやタブレットのビジネス利用にあたって普及促進の鍵は大手企業が握っている」と言っています。今後、大手企業の活用事例が次々と発表されれば、それに続く企業も現れ、新しい活用方法へと広がっていくことでしょう。

手軽に持ち運べる反面、個人情報の漏えいや紛失・盗難などのリスクも高いスマートフォンやタブレット。MDM (モバイルデバイス管理) ツールなどを利用して、セキュリティ対策をたておくことも大切です。今後どのぐらいのスピードでビジネス利用が普及するかは未知数ですが、CPUなどのハード面での技術革新や通信環境の拡充により、用途が広がっていくのは間違いないと思われます。

本特集が会員の皆様のお役に立てば幸いです。

最後に、ご多忙中、取材に快く応じていただいた皆様に、心から御礼申し上げます。

NEW FAMILY

(11～12月度ご入会分)

- 東北 (株)システムクリエイション
- 北陸 (株)富士通パーソナルズ
日本ソフテック(株)
- 関西 ダイハツ工業(株)
(株)システムキューブ
- 九州 (株)博愛メディカル
- 沖縄 沖縄高速印刷(株)
(有)プラス

支部のイチオシ!



四国支部

<http://jp.fujitsu.com/family/sibu/sikoku/>



講演会もテレビ会議システムを使用

四国4県でテレビ会議システムを使用しての行事開催!

～参加機会の増大を目指して～

四国支部では、今年度の新しい取り組みとして、富士通のテレビ会議システムを使用したセミナーや講演会を開催するようになりました。これは、参加したい行事があってもなかなか時間が取れない上に、県外での受講となればますます参加できにくいという悩みを少しでも解消できるようにするためです。研修会の座学や講演会など討議をしない行事を対象に実施し、会員様の参加機会が増加しました。

配信される会場では、画面が少々見にくく臨場感がないなどの不便さはあるものの、近場で受講できるメリットが会員様の支持を得られています。

また、四国支部の定番行事となっている『個別出張研修』も大人気です。この研修は、講師が会員様の事務所に伺って、ICTの最新情報・動向などについてのセミナーやパソコンの実機研修のミニパソコン教室を行っています。仕事の合間に受講できるため



メイン会場 (発信)



サブ会場 (受信)

移動時間がなく、他社の方がいないため気兼ねなく質問ができるなど受講者に好評です。毎年開催しているので、会員様によっては、自社の社員教育の一環としてご活用いただいています。

このように四国支部は、会員様により満足していただけるように進化していきます。

2012年度 全国行事開催予定

● 春季大会

開催日：2012年5月18日（金）
 開催場所：帝国ホテル（東京）
 内容：式典（2011年度論文表彰）、記念講演、懇親会

記念講演講師：元・経済産業省官僚 古賀 茂明氏

※ 富士通フォーラム2012（5月17日～18日）

同日開催（東京国際フォーラム）

5月17日にファミリー会論文2011年度入賞論文の発表を予定

● LS研総合発表会2012

開催日：2012年5月23日（水）
 開催場所：ホテルグランバシフィック LE DAIBA（東京／会場）
 内容：2011年度研究分科会（16分科会）の成果発表／特別講演

論文募集予定（年1回募集）

- 募集（エントリー）開始 2012年5月上旬
- エントリー締切 2012年8月中旬
- 原稿締切 2012年8月下旬

● 秋季大会

開催日：2012年11月21日（水）～22日（木）
 開催場所：沖縄コンベンションセンター
 （沖縄支部／沖縄県宜野湾市）
 内容：記念講演、特別講演、セッション、懇親会、オプション行事

● 海外セミナー（春／アジア）

実施時期：2012年7月（3泊4日）を予定
 訪問国：韓国
 募集人員：20名程度
 内容：現地事情視察、セミナー、企業訪問

● 海外セミナー（秋／米国）

実施時期：2012年10月を予定
 募集人員：20名程度

● 第33回 システム監査講演会

主催：情報システム・ユーザ会連盟（FISA）
 開催日：2012年10月11日（木）
 開催場所：きゅりあん（東京／品川）

アクセスフリーで読む！見る！探す！

「eふぁみり」のおすすめ

会報 Family と eふぁみり
あわせてご覧ください！



<http://jp.fujitsu.com/family/honbu/family/>

2011年度秋季大会 eふぁみり版はいかがでしたか。
 2010年8月以降のコンテンツはアクセスフリーでご覧いただけるようになりました（会報Familyバックナンバーは除く）。会報誌にご登場いただいた方々の取材秘話なども掲載していますので、ビジネスの合間のエネルギー補給にぜひお役立てください。

- **トップは語る こぼれ話**
取材時にお伺いしたものの会報 Family で掲載しきれなかった話題をピックアップ。各分野で活躍中のトップの「仕事時間以外の横顔」をご紹介します。
- **別冊FROM**
取材とは違う切り口で、ご当地の見どころや名産をあらためてご紹介。取材の際の思わぬエピソードなどもお届けします。
- **HUMAN HUMAN プラス**
豊かに生きる誌上セミナー「HUMAN HUMAN」でフィーチャーした講師の方からのプラスαのメッセージなどを発信していきます。

今号のスマートフォン・タブレット特集の「取材余話」も掲載しています。



表紙のことば（世界遺産シリーズ）
 エストニア共和国 タリン歴史地区
 1997年 ユネスコ世界文化遺産登録

タリン歴史地区は、エストニア共和国の首都・タリンに残る旧市街である。フィンランド湾やバルト海に面するタリンは、ロシアとヨーロッパ諸国を結ぶ港湾都市として栄えたが、その立地条件の良さから、周辺諸大国による700年近い支配に翻弄された。旧市街には、1219年にタリンを侵攻したデンマーク王によって築かれたトームペア城を中心に、大聖堂や城壁などが美しく保存されている。近年、タリンは大きな経済の変貌を遂げ、目覚ましいICT産業の発展から、「バルト海のシリコンバレー」とも呼ばれている。